第84回都市対抗野球大会　東京都二次予選

第４代表決定戦

2013/6/4　大田スタジアム

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
東京ガス	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2
鷺宮製作所	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1

東京ガス		鷺宮製作所
難波、○山﨑、石川	投　手	藤丸、高橋
山内	捕　手	永松
	本塁打	
	三塁打	
	二塁打	

東京ガス

			打	安	点	振	球
9		建部	4	1	0	0	0
7		濱（政）田	3	3	0	0	0
3		黒田	4	1	0	1	0
D		佐々木	4	1	1	2	0
8		坂井	4	2	1	2	0
7		山内	4	0	0	0	0
2		鮫島	4	1	0	0	0
6		遠藤	3	1	0	0	0
4		藤井	3	0	0	0	0
		計	33	10	2	5	0

鷺宮製作所

			打	安	点	振	球
		計	0	0	0	0	0

投手成績

	回	打者	安	振	球	点	責
難波	3 1/3	12	1	0	1	1	1
山﨑	4 2/3	17	1	6	3	0	0
石川	1	4	1	1	0	0	0

投手成績

	回	打者	安	振	球	点	責

【特記事項】

２年ぶり１６回目の出場

※最優秀選手賞：濱田（政）選手
※優秀選手賞　：坂井選手

第４代表決定戦の先発を任されたのは２年目の難波。難波に先制点をプレゼントしたい打線が初回、先頭の建部がセンター前ヒットで出塁すると、濱田（政）がきっちりと送りバントを決める。ここで黒田が三遊間を抜けるレフト前ヒットで一死一、三塁とする。ここでむかえるは４番佐々木。佐々木は初球をレフト前へ運び、待望の先制点を上げる、続く坂井も内野安打で一死満塁とし、チャンスを広げる。ここで山内に打順が回る。山内はライトフライに倒れるが、三塁ランナーの黒田がタッチアップ。しかし、ライトの好返球でホームタッチアウト、この回１点に終わる。先制点をもらった難波は一回裏、先頭にセンターオーバーの三塁打を打たれ、一死から犠飛フライで１－１の同点に追いつかれる。三回表、好調の濱田（政）がライト前ヒットで出塁すると、すかさず盗塁を決め、二死ランナー二塁とする。ここでバッター五番坂井。坂井は初球をセンターへ運び、２－１と逆転する。先発の難波は四回途中まで投げ切り、２番手山﨑へスイッチ。その山﨑はランナーを背負うものの粘り強い、そして気合いの入ったピッチングで八回まで０失点に抑える。２－１のまま、最終回のマウンドに上がったのはエース石川。石川は一死から内野安打でランナーを出し、続く打者のファーストゴロの間に一塁ランナーは二塁へ、二死二塁とする。しかし、石川はカウント２－２からきっちり三振で締め、ゲームセット。２年ぶり１６回目の都市対抗出場を決めた。